○国家公安委員会規則第十一号

風 俗 営 業等 \mathcal{O} 規 制 及 び 業務 \mathcal{O} 適正 化等に 関 する法 建の一 部 を改正する法律 (令 和 七年法律第四 十五 号) 0)

施 行に伴い、 及び関係法律の規定に基づき、 風俗営業等の |規制及び業務の適正化等に関する法律の| 部を改

正 する法律の施行に伴う関係国家公安委員会規則の整備に関する規則を次のように定める。

令和七年六月六日

国家公安委員会委員長 坂井 学

風 俗 営 I業等 \dot{O} 規 制 及び業務 の適正化等に関する法律の一 部を改正する法律 \mathcal{O} 施行 に 伴う関 係 玉 家公

安委員会規則の整備に関する規則

、警備業の要件に関する規則の一部改正)

第一条 警備業の 要件に 関する規則 昭昭 和 五. 十八年国家公安委員会規則第一 号) の <u>ー</u> 部を次のように改正す

る。

次 0 表 により、 改正 前欄 に掲げ る規定 の傍線 を付 L た部分をこれ に順 次対応する改 正 後欄 に掲げ Ź 規定

の傍線を付した部分のように改め、 改正 前欄及び 改正後欄に対応して掲げるその標記部分 (連続する複数

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定(以下「対象規定」とい

規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。

う。)は、改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、

改正後欄に掲げる対象

罪のうち、次に掲げる罪に当たる行為に係る罪ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略]	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律「十〜四十六 略」	(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。 (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。 (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)	改 正 後
ホ [同上]	四十七 [同上]	(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) 第二条 [同上] 「一〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「二〜八 同上] 「三年法律第百二十二号)第四十九条第三項において準用する場第三十二条の二十三及び第三十二条第三項において準用する場合を含む。)に係る部分に限る。)、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限る。)、第五号(第二十八条第十十二条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第九	改 正 前

備考 表中の[]の記載は注記である。	[四十八~六十 略] (四十八~六十 略] (四十八~六十 略] (平九条第五号又は第六号に規定する罪	(7) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第四
	[四十八~六十 同上] (四十八~六十 同上]	[加える。] [1)~6) 同上]

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則の一部改正)

第二条 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則 (昭和六十年国家公安委員会規則第一

号)

の一部を次のように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後

欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改め、 改正前欄及び改正後欄に対応して掲げ

るその標記部分 (連続する複数の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。) に二重傍線を付 した

規定 (以 下 「対象規定」という。) は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移

動し、 改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加え

る。

罪のうち、次に掲げる罪に当たる行為に係る罪ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略]	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関す[十~四十六 略]	(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。)、第九号、第八十二条第一項第三号(法第三十一条の二十三において準 に一个八 略] (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為とする。)、第九号、第八 とび第四号(第三十一条の二十三及び第三十二条第一項第三号は第二号、第五十一条第一項第三号及び第三十二条第一項第三号は第二十八条第十二項第三号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号若しくまます。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第九号若しくは第十号又は第五十三条第一号に規定する。)、第五十二条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第五号(第二十二条第一号を記述)の目に表述を記述されて当において準	改 正 後
たする ホ [同上] 「イ~ニ 同上]	次に掲げ(1組織的)(1日上)「日本](1日上)(1日上)(1日上)	第六条 (暴力的不法 (暴力的不法) (第二十二) (第五十二) (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	改
		第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪 第一号に規定する罪	前

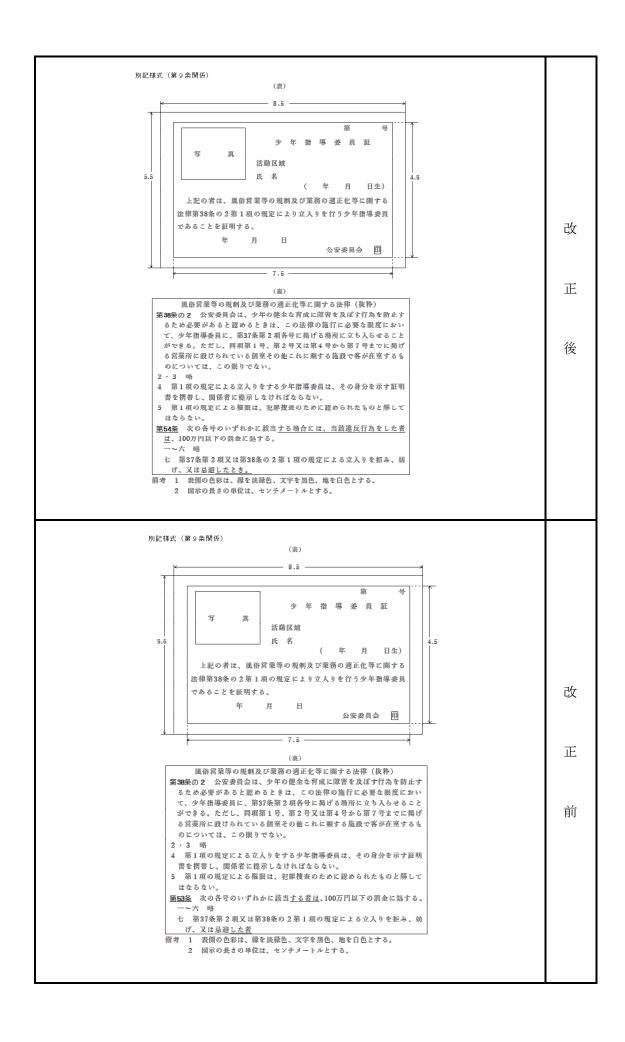
			第	号		四	/\	(=)	П	/- `	ı
	届出確認書不交付通知書	į.				+		(8)	١,	(7)	
年 月 日	日付けで届出のあった		をについて	ま、届出	1	八	m/s	(00)	-		
確認書を交付することが -	できないので、風俗営	業等の規制	リ及び業務	の適正化	2	<u> </u>	略	(29)		風	
等に関する法律施行規則等						六			条	俗	(
ハて準用する場合を含む。)の規定により通知す	- る。				十			第	営	
		年	月	3				略	五	業	
听						略		_	号	等	
殿			公安委	3 A Fil		_			又	\mathcal{O}	
(> In 1*4-)			公女安」	田 定	-				は	規	
(ふりがな) 名 又 は 名 称									第	制	
	F ()				-				六	及	
業所又は受付所	/								号	び	
所 在 地		() 局	2	群				に	業	
		3	/ /**	1	111				規	務	
(ふりがな) 業 所 の 名 称									定	\mathcal{O}	
は広告若しくは伝をする場合に									す	適	
用する呼称			The Year and the second						る	正	
6	上記営業所又は受付所 の適正化等に関する法律	が、風俗営 又はこれに	業等の規制 基づく条例	及び業務 の規定に	5				罪	化	
	より営業を営んではなら こ所在するため。	ないことと	される区域	又は地域	č					等	
ì	主1) この規定に違反し	て店舗型性	風俗特殊當美	英又は無力	吉					15	
付できない理由	舗型性風俗特殊営業 若しくは1,000万円以	を営んだ者は	は、5年以こ処し、又に	トの拘禁が	并					関	
ì	科する。 注2)この規定に違反し	て店舗型電	話異性紹介	業を営ん	ر س					す	
	だ者は、2年以下の 金に処し、又はこれ	何祭刑石しを併科する。	(1200))	り以下の言	31)					る	
受付所を複数設ける と で で で で で で で が で は で は で は し 地 域 で は し は は に 所 に 所 に 所 に が に に が に に が に に に に に に に に に に に に に	には、受付所営業を 受付所のみを記入する 消すこと。	営んでは7 5こと。	において♪ ならないこ	は、「営」ととさ	業所れる					律第四	
受付所を複数設ける と で で で で で で で で で が で が の 所 在 地 し に 所 で が に 所 に 所 に が に に に に に に に に に に に に に	には、受付所営業を 受付所のみを記入する 消すこと。	営んでは7 5こと。	においていならないこ	は、「営」ととされ	業所れる						
受付所を複数設ける 関 収は受付地域に所在地する 区域又は地域に所在する 不要の文字は、横線で 用紙の大きさは、日本	はには、受付所営業を 受付所のみを配入す? 消すこと。 産業規格 A 4 とする、	営んでは7 5こと。	ならないこ	E E & & & & & & & & & & & & & & & & & &	n s					第	
受付所を複数設ける 関 収は受付地域に所在地する 区域又は地域に所在する 不要の文字は、横線で 用紙の大きさは、日本	はには、受付所営業を 受付所のみを配入す? 消すこと。 産業規格 A 4 とする、	営んでは7 5こと。	において)	E E & & & & & & & & & & & & & & & & & &	n s		^	(7)	<u> </u>	第	
受付所を複数設ける 収は受付所の所在地」 区域又は地域に所在出する 不要の文字は、横線で 用紙の大きさは、日本	はには、受付所営業を 受付所のみを配入す? 消すこと。 産業規格 A 4 とする、	営んでは7 5 こと。 こと。	ならないこ	E E & & & & & & & & & & & & & & & & & &	n s	+	^	(7)		第四	
受付所を複数設ける 収は受付所の所在地」 区域又は地域に所在出する 不要の文字は、横線で 用紙の大きさは、日本	には、受付所営業を 受付所のみを記入す? 適すこと。 産業規格A4とする。	営のというない。	第	ととさ;	h 3	四十八		Ś		第四 [加	(
受付所を複数設ける 製は受付所の所在地」 区域又は地域に所在する 不要の文字は、横線 用紙の大きさは、日本 記様式第22号(第44条、第58 記様式第22号(第44条、第58	には、受付所営業を 受付所のみを記入す 適子こと。 産業規格A4とする ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 5 こと。 こと。 でおいた。	ならないこ	ととされ	計	+	~ [同一	(7) (28)		第四 [加え	
受付所を複数設ける 製は受付所の所在地」 区域又は地域に所在する 不要の文字は、横線 用紙の大きさは、日本 記様式第22号(第44条、第56 年 月	には、受付所営業を 受付所のみを記入す 適付すこと。 産業規格A4とする: 産業規格A4とする: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 3 こと。	ならないこ 第 業について 親及び業務	ととさ; は、届 5の適正f	計 (化	十八~六	~ [同上]	Ś		第四 [加	
受付所を複数設ける 製は受付所の所在地」 区域又は地域に所在する 不要の文字は、横線 用紙の大きさは、日本 記様式第22号(第44条、第56 年 月 確認書を交付することだ	には、受付所営業を 受付所のみを記入す 消すこと。 議業 規格 A 4 と する 確業 規格 A 4 と する 通常 電影 機能 B 体	営んでは、 5 こと。 口書 こと、 口書 こと、 で 業等の規 を の 規 を の の の の の の の り の り の り の り の り の り の	ならないこ 第 業について 親及び業務	ととさ; は、届 5の適正f	計 (化	+		(28)		第四 [加える	
受付所を複数設ける構 受付所を複数以ける構 収は受付地域に所在地する で用紙の大きさは、日本 の大きさは、日本 を構式第22号(第44条、第56 年 月 確認書を交付することだ 等に関する法律施行規則 いて準用する場合を含む	には、受付所営業を 受付所のみを記入す 消すこと。 議業 規格 A 4 と する 確業 規格 A 4 と する 通常 電影 機能 B 体	営んでは、 5 こと。 口書 こと、 口書 こと、 で 業等の規 を の 規 を の の の の の の の り の り の り の り の り の り の	ならないこ 第 業について 親及び業務	ととさ; は、届 5の適正f	計 (化	一十八~六十		Ś		第四 [加える	
受付所を複数設ける 様な受ける 様は受付地域に所在地する 区域又は地域に所でませい。 用紙の大きさは、日本本 に構式第22号(第44条、第56 年 月 確認書を交付することだ 等に関する法律施行規則 いて準用する場合を含む 生所	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適付すこと。 適本業 規格 A 4 と する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業 について 業 が 第 6 6 条 第 び 第 6 6 6 8 9	ととさま 5	計 (化	十八~六		(28)		第四 [加える	(
受付所を複数設ける構 受付所を複数以ける構 反域又は受付地域に所在地する で用紙の大きさは、日本本 の大きさは、日本本 に株式第22号(第44条、第56 年 月 確認書を交付することだ 等に関する法律施行規則 いて準用する場合を含む は所	には、受付所営業を 受付所のみを記入す 消すこと。 議業 規格 A 4 と する 確業 規格 A 4 と する 通常 電影 機能 B 体	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制 及び第66条第 月	ととさま 5	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所を複数設ける構 受付所を複数以ける構 反域又は受付地域に所在地する で用紙の大きさは、日本本 の大きさは、日本本 に株式第22号(第44条、第56 年 月 確認書を交付することだ 等に関する法律施行規則 いて準用する場合を含む は所	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適付すこと。 適本業 規格 A 4 と する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制 及び第66条第 月	ととさま 5	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所を複数設ける 様	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適付すこと。 適本業 規格 A 4 と する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制 及び第66条第 月	ととさま 5	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所を複数設ける 関は受付所を複数以所存在地上する 足域又は地域に所在地上する 不要の文字は、横日本 の大きさは、日本 に様式第22号(第44条、第58 年 月 確認書を交付することと 等に関する法律施行規則 いて準用する場合を含む 住所	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適付すこと。 適本業 規格 A 4 と する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制 及び第66条第 月	ととさま 5	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所を認めては、日本本のでは、 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 6 を 7 を 7 を 7 を 8 を 7 を 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 7 と 8 を 8 を 7 と 8 を 8 を 7 と 8 を 8 を 7 と 8 を 8 を 7 と 8 を 8 を 7 と 8 を 8 を 8 を 8 を 8 を 8 を 8 を 8 を 8 を 8	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適産業規格A4とする、 確業規格A6を関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 り第44条第2項(第55) よりの規定により通知	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制 及び第66条第 月	ととさま 5	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所をの放所を地からします。 受付所をの所存在地では、 足域又以の文大きさは、、日本本 に所は、「「は、「は、」」するで の大きさはは、、日本本 にで、「は、「は、」」するで の大きさはは、、第56 年 月 ことが 等で、「は、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、「は、」」が、「は、」」が、「は、」、「は、」	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適産業規格A4とする、 確業規格A6を関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 り第44条第2項(第55) よりの規定により通知	営んでは、 ちこと。 中書 こと素等の規 を 等の現 を まする。	ならないこ 第 業について業 制及び第 66条 月 公安委	ととされ	th 化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所をの放所を地からします。 「受付所をの所を地からします。 「受け受ける。 「関いて、	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適産業規格A4とする、 確業規格A6を関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 り第44条第2項(第55) よりの規定により通知	営んとと。 中書 ではから。 とと。 中書 ではずる。 ではずる。 ではずる。 ではずる。 ではずる。 ではずる。 をする。	ならないこ 第 業について業 制及び第 66条 月 公安委	ととされ	れる } 出 化 お う	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付所をの所を地所を担けるで 受付所をの所存在他工作を 対しまるで とは受けませい。 に所成に所にのまた。 にの大きささは、、日本本 にの大きさはは、、第55 を存むまする。 にの大きささは、、第55 を存むまする。 にの大きささは、、第55 を存むまする。 にの大きさが、第55 を存むまする。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのような。 にのまる。 にのま。 にのま。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にのまる。 にの	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適産業規格A4とする、 確業規格A6を関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 り第44条第2項(第55) よりの規定により通知	営んとと。 中書 に 主 等 第 2 項及 年 する。	ならないこ 第 業について業 制及び第 66条 月 公安委	ととされ	れる } 出 化 お う	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付受して (本) がない 名 (本) 所 所 (な) 所 が ない 名 (本) 所 所 方 と 規 (な) が ない 名 (本) 所 所 (な) が ない 名 (本) 所 所 (な) が ない 名 (本) 所 所 告 (本) が ない 名 (本) 所 所 告 (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 の 者 る は 伝 を 変 に 関 甲 か い か ない 名 (本) 所 の 者 る (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 の 者 る (本) が ない 名 (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 が ない 名 (本) 所 が ない 名 (本) 所 が ない 名 (本) 所 治 は は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 ない	には、受付所営業を 受付所のみを記入す。 適産業規格A4とする、 確業規格A6を関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 り第44条第2項(第55) よりの規定により通知	営んとと。 中書 に 主 等 第 2 項及 年 する。	ならないこ 第 業について業 制及び第 66条 月 公安委	ととされ	れる } 出 化 お う	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	((()
受付所をの方を 受付所を が	には、受付所営業を 受付所の名を記入す。 資付すこと。 発力すこと。 条、第66条関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつ7 ができないので、風俗 ができないので、風俗 が、の規定により通知 数	営んとと。 四書 と 営 条 第 2 項 及 年	第について業制 薬制 ひ 第66条 第 月 公安 3	ととされ	れる } 出化 お	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付受して (本) がない 名 (本) 所 所 (な) 所 が ない 名 (本) 所 所 方 と 規 (な) が ない 名 (本) 所 所 (な) が ない 名 (本) 所 所 (な) が ない 名 (本) 所 所 告 (本) が ない 名 (本) 所 所 告 (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 の 者 る は 伝 を 変 に 関 甲 か い か ない 名 (本) 所 の 者 る (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 の 者 る (本) が ない 名 (本) が ない 名 (本) 所 の 者 る (本) 所 が ない 名 (本) 所 が ない 名 (本) 所 が ない 名 (本) 所 治 は は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 に は 伝 を 変 ない	には、受付所営業を受付所の変化ので、 受付所のと。 受付すこと。 発生を発展を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んとと。 対書 と 営 条 第 名 。 中書 に 営 条 第 名 。 年 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ならないこ 第 本業について業 制 及び第 6 6 条 第 月 公安 変 3	ととされ	れる } 出化 お]	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付受 (第44条、第55 を	には、受付所営業を 受付所の多を記入す。 資付方とと。 産業規格A4とする。 産業規格A4とする。 最出確認書不交付通知 日付けで届出のあつた。 ので発生のので、風俗行 別第44条第2項(第55分 の規定により通知 最	営んとと。 対書 と 営 条 第 名 。 中書 に 営 条 第 名 。 年 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ならないこ 第 本業について業 制 及び第 6 6 条 第 月 公安 変 3	ととされ	れる } 出化 お]	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
受付受 (第44条、第55 を	には、受付所営業を 受付所の変化 受付所の変化 受付所の変化 受付下こと。 産業規格A4とする。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営んとと。 書書 こと 著 第 第 記 の 質 規 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 な に	ならないこ 第 他 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ととされる 日	れる } 出化お] 番 – – – – – – – – – – – – – – – – –	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(
又は収予の所在 中部 で	には、受付所営業を 受付所の変化 受付所の変化 受付所の変化 変消すこと。 産業規格A4とする。 経験 第66条関係) 届出確認書不交付通知 日付けで届出のあつか。 「で紹介ので、風俗ないので、風俗ないので、風俗ないので、風俗ないので、風俗ない。 のの表により通知 最近により通知 した記言業所所又はそるない。 ではないので、風俗ないので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、風俗ない。 では、またいので、は、またい。 は、またいので、は、ないので、は、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではない。 といるでは、またいのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、	営んとと。 書書 こと 著 第 第 記 の 質 規 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 及 の 類 な に	ならないこ 第 他 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ととされる 日	れる } 出化お] 番 – – – – – – – – – – – – – – – – –	一十八~六十		(28) 同 上		第四 [加える	(

(少年指導委員規則の一部改正)

第三条 少年指導委員規則 (昭和六十年国家公安委員会規則第二号)の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

の傍線を付した部分のように改める。



(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律施行規則の一部改正)

第四条 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律施行規則 (平成三年国家公安委員会規則第四号)

の一部を次のように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

の傍線を付した部分のように改め、 改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分 (連続する複数

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定 (以 下 「対象規定」 とい

う。)は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、 改正後欄に掲げる対象

ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略] る罪	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律	[十~四十六 略] 十三条第一号に規定する罪	第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五る。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び	限る。)、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限三十二条第三項において準用する場合を含む。)に係る部分に	(第三十一条の二十三及)	第五十条第一号若しくは第二号、第五十一条第一項第四号(第十三年法律第百二十二号)第四十九条第五号若しくは第六号、	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一〜八 略]	、次のとおりとする。 法」という。)第二条第一号の国家公安委員会規則で定める罪は第一条 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(以下「	(暴力的不法行為等)	改 正 後
ホ [同上]	四十七 [同上]	[十~四十六 同上]	号若しくは第十号又は第五十二条第一号に規定する罪条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第九	二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号(第三十一合を含む。)に係る部分に限る。)、第五号(第二十八条第十	0) -	第五十条第一項第四号(第二十二条第一項第三号及び第四号(十三年法律第百二十二号)第四十九条第五号若しくは第六号、	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一~八 同上]	第一条 [同上]	(暴力的不法行為等)	改正前

[四十八~六十 同上]	[四十八~六十 略] (7 風俗営業等の規制及び業務の選正化等に関する法律第四十九条第五号又は第六号に規定する罪
	、 []

(暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為を定める規則の一部改正)

第五条 暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為を定める規則(平成三年国家公安委員会規則第八

号) の一部を次のように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

の傍線を付した部分のように改め、 改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分 (連続する複数

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定 (以 下 「対象規定」 とい

う。)は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、 改正後欄に掲げる対象

罪のうち、次に掲げる罪に当たる行為に係る罪ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略]	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律「十〜四十六 略」	第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五 第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五 第四号に係る部分に限る。)、第九号に掲げる罪のいずれかに当た が砲刀剣類所持等取締法第五条第一項第十七号の国家公安委員会 第四号に係る部分に限る。)、第九号、第五十一条第一項第四号(第二十二条第一項第三号及び第四号(第三十一条の二十三及び第四号(第る。)、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び第 三十二条第一項第三号及び第四号(第三十一条の十三第二項第三号及び第 高。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び第 第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五 第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五	改正後
ホ [同上]	四十七 [同上]	[同上] [同上] [同上] [同上] [回上]	改正前

() ()	備考 表中の「 一」の記載は生記である。	[四十八~六十 略]	へ [略]	(8) { (29) [略]	十九条第五号又は第六号に規定する罪	(7) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第四	[(1)~(6) 略]
		[四十八~六十 同上]	へ [同上]	(7) ~ (28) [同上]		[加える。]	[1) ~ (6) 同上]

(古物営業法施行規則の一部改正)

第六条 古物営業法施行規則 (平成七年国家公安委員会規則第十号)の一部を次のように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分

(連続する複数

の傍線を付した部分のように改め、

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定 (以下「対象規定」 とい

う。)は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、 改正後欄に掲げる対象

ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略] る罪	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律[十~四十六 略]	(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) 第一条 古物営業法(以下「法」という。)第四条第三号の国家公安委員会規則で定める行為は、次の各号に掲げる罪のいずれかに当たる行為とする。 [一~八 略] 二十二条第一項第三号及び第四号(第三十一条第一項第四号(第二十二条第五号 第五十一条第一項第四号(第三十二条第一項第三号及び第四号(第三十二条第一項第三号及び第四号(第三十二条第一項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第六号、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五第四号に係る部分に限する。	改正後
ホ [同上] [イ〜ニ 同上]	四十七 [同上] [十~四十六 同上]	(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為) 第一条 [同上] 第二十条第一項第四号 (第二十二条第三項において準用する場第三十一条の二十三及び第三十二条第三項において準用する場第三十一条の二十三及び第三十二条第三項において準用する場合を含む。)に係る部分に限る。)、第六号、第八号 (第三十八条第十二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号 (第三十八条第十条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第六号、第八号 (第三十八条第十条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第六号、第二十八条第十号表。)、第二十二条第一項第三号及び第四号に規定する罪	改正前

[四十八~六十 同上]	[四十八~六十 略] (7 風俗営業等の規制及び業務の選正化等に関する法律第四十九条第五号又は第六号に規定する罪
	、 []

国家公安委員会関係自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律施行規則の一部改正)

第七条 国家公安委員会関係自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律施行規則 (平成十四年国家公安

委員会規則第十一号)の一部を次のように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

の傍線を付した部分のように改め、 改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分 (連続する複数

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定 (以 下 「対象規定」 とい

う。)は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、 改正後欄に掲げる対象

ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略]	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律		第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五る。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び	限る。)、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限三十二条第三項において準用する場合を含む。)に係る部分に	二十二条第一項第三号及び第四号(第三十一条の二十三及び第第五十条第一号若しくは第二号、第五十一条第一項第四号(第	-九条第五号若しくは第六	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一〜八 略]	、次の各号に掲げる罪のいずれかに当たる行為とする。」という。)第三条第四号の国家公安委員会規則で定める行為は第一条「自動車通転代行業の業務の適正化に関する法律(以下「法	(暴力的不法行為その他の罪に当たる)	改 正 後
ホ [同上]	四十七 [同上]	[十~四十六 同上]	号若しくは第十号又は第五十二条第一号に規定する罪条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第九	二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号(第三十一合を含む。)に係る部分に限る。)、第五号(第二十八条第十	第三十一条の二十三及び第三十二条第三項において準用する場第五十条第一項第四号(第二十二条第一項第三号及び第四号(第	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一〜八 同上]	第一条 【同上】	(暴力的	改正前

[四十八~六十 同上]	[四十八~六十 略] (7 風俗営業等の規制及び業務の選正化等に関する法律第四十九条第五号又は第六号に規定する罪
	、 []

(確認事務の委託の手続等に関する規則の一部改正)

第八条 確認事務の委託の手続等に関する規則(平成十六年国家公安委員会規則第二十三号)の一部を次の

ように改正する。

次の表により、 改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定

の傍線を付した部分のように改め、 改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分 (連続する複数

の規定を記号により一括して標記した箇所を含む。)に二重傍線を付した規定 (以下「対象規定」 とい

う。)は、 改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、 改正後欄に掲げる対象

ホ 組織的犯罪処罰法第六条の二第一項又は第二項に規定する[イ〜ニ 略]	犯罪処罰法」という。)第二章に規定する罪のうち、次に掲げ(平成十一年法律第百三十六号。以下この号において「組織的四十七 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律		第四号に係る部分に限る。)、第九号若しくは第十号又は第五る。)、第六号、第八号(第三十一条の十三第二項第三号及び	限る。)、第五号(第二十八条第十二項第三号に係る部分に限三十二条第三項において準用する場合を含む。)に係る部分に	二十二条第一項第三号及び第四号(第三十一条の二十三及び第第三十条第一号者しくに第二号、第五十一条第一項第四号(第	幕丘十一条第一頁第四号-九条第五号若しくは第六1	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一~八 略]	る。	改正後
ホ [同上]	四十七 [同上]	[十~四十六 同上]	号若しくは第十号又は第五十二条第一号に規定する罪条の十三第二項第三号及び第四号に係る部分に限る。)、第九	二項第三号に係る部分に限る。)、第六号、第八号(第三十一合を含む。)に係る部分に限る。)、第五号(第二十八条第十	第三十一条の二十三及び第三十二条第三項において準用する場第五十名第一項第四長(第二十二名第一項第三長及て第四長)	第五十条第一頁第四号 (第二十二条第一頁第三号及び第四号(十三年法律第百二十二号)第四十九条第五号若しくは第六号、	九 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二[一~八 同上]	第三条 [同上] (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)	改正前

[四十八~六十 同上]	[四十八~六十 略] (7 風俗営業等の規制及び業務の選正化等に関する法律第四十八~六十 略]

附則

(施行期日)

1 この規則は、 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律の施行の日(令

和七年六月二十八日)から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の少年指導委員規則に規定する様式による書面については、この規則による改正

後の少年指導委員規則に規定する様式にかかわらず、 当分の間、 なおこれを使用することができる。